



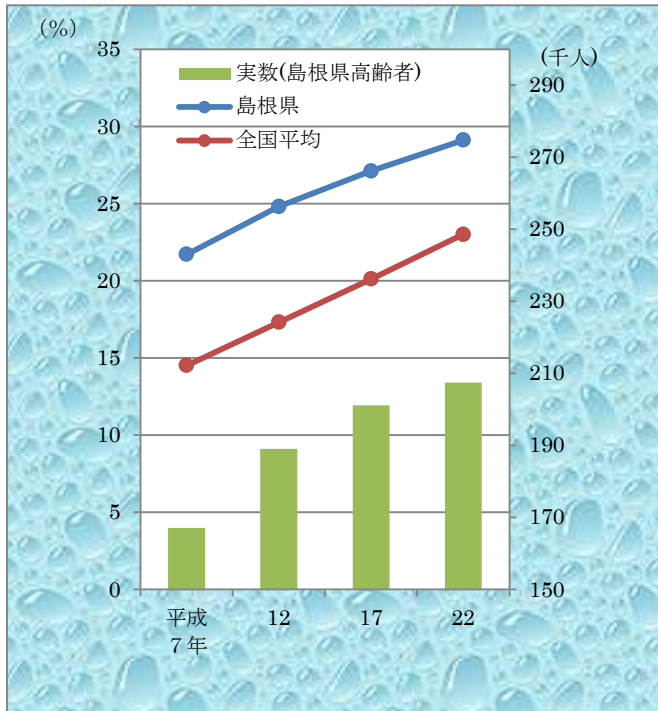
島根県観光キャラクター  
「しまねっこ」  
島観連計諾第 1040 号

# 島根県

## 高齢者の“学びの場”日本一

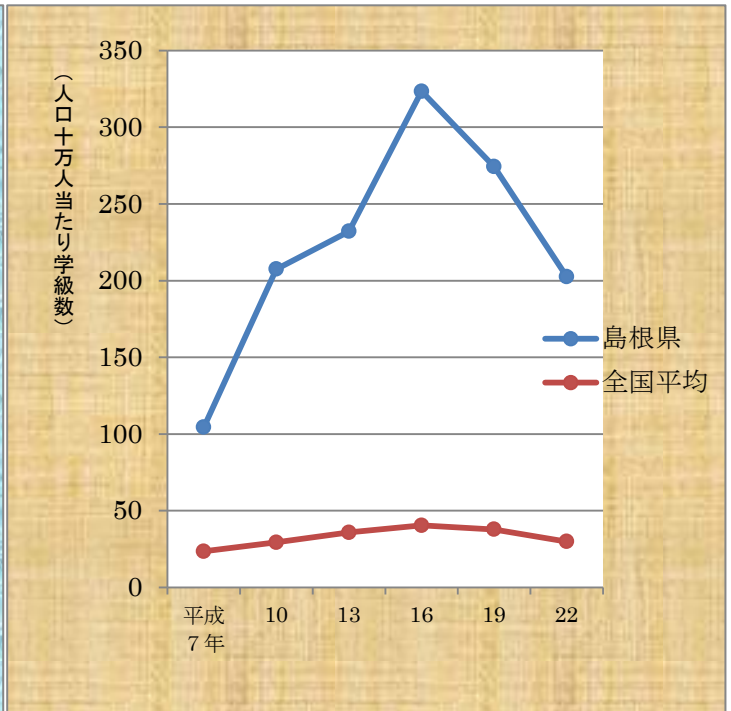
～生涯現役の島根県～

[高齢化率]



総務省：国勢調査

[高齢者学級数・講座数]



文部科学省：社会教育調査

島根県は、65歳以上の高齢者の割合が最も高く（昭和50年～平成17年）、高齢者の生活実態について、全国から高い関心が寄せられています。

県内の公民館においては、高齢者の活動に限らず、子どもの活動から成人の活動まで幅広く展開され、地域住民がつながる土壌が残っていることが島根県の特長です。

趣味や娯楽、学び直しを目的に学級・講座に通うだけでなく、「昔取ったきねづか」でお互いに教え合い、伝え合う楽しみを持つ高齢者が多く、また、学校や地域の活動に携わる方も多数です。例えば、ふるさと教育の講師として小・中学校に招かれたり、公民館事業の担い手として活躍したりと、学んだことを人々に還元する仕組みができていく地域がたくさんあります。

このように、人そのものが貴重な資源であり、長年暮らしてきた地域をフィールドに生涯現役で活躍する姿が島根県では多く見られます。

# 島根県

～国民としての務めを果たす日本一の県～

衆議院議員総選挙(小選挙区)投票率

順位	第44回(平成17年)		第45回(平成21年)		第46回(平成24年)	
	都道府県	投票率	都道府県	投票率	都道府県	投票率
1	島根県	75.81	島根県	78.35	島根県	65.74
2	山形県	73.84	石川県	75.67	山形県	64.86
3	鳥取県	72.86	長野県	75.67	山梨県	63.67
	全国	67.51		69.28		59.32

島根県民は国民としての務めをキチンと果たしているんだにや～



島根県観光キャラクター

「しまねっこ」

島観連許諾第1040号

参議院議員通常選挙(選挙区)投票率

順位	第21回(平成19年)		第22回(平成22年)		第23回(平成25年)	
	都道府県	投票率	都道府県	投票率	都道府県	投票率
1	島根県	71.81	島根県	71.70	島根県	60.89
2	秋田県	67.70	鳥取県	65.77	鳥取県	58.88
3	鳥取県	67.67	福井県	65.26	三重県	57.82
	全国	58.64		57.92		52.61

資料:総務省選挙部

都道府県税(現年分+滞繰分)徴収率の推移

順位	平成20年度		平成21年度		平成22年度		平成23年度		平成24年度	
	都道府県	徴収率	都道府県	徴収率	都道府県	徴収率	都道府県	徴収率	都道府県	徴収率
1	島根県	98.36	島根県	98.21	島根県	98.26	島根県	98.23	島根県	98.33
2	新潟県	98.07	鳥取県	97.65	鳥取県	97.65	鳥取県	97.68	新潟県	97.98
3	鳥取県	97.94	新潟県	97.62	新潟県	97.52	新潟県	97.64	鳥取県	97.76
	全国	96.89		96.09		96.10		96.26		96.48

資料:地方行財政調査会

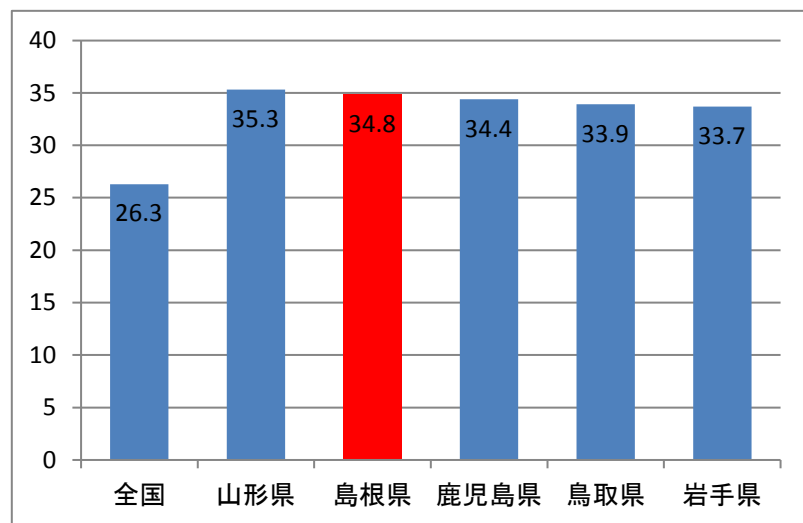
島根県の国政選挙の投票率をみると、衆議院議員総選挙(小選挙区)及び参議院議員通常選挙(選挙区)ともに全国一を続けています。

都道府県税の徴収率をみても、島根県が5年連続全国トップを続けています。

島根県民は国民としての務めを果たす日本一の県です。

また、ボランティア活動の年間行動者率をみると、山形県の次いで第2位となっており、島根県民の人を思いやる、やさしい県民性がうかがえるデータです。

～ボランティア活動の年間行動者率も高いよ～



資料:総務省「2011社会生活基本調査」

注)ボランティア活動者率とは、過去1年間にボランティア活動を行った10歳以上の者の割合